

日本農業労災学会 令和6年度（2024.10.25）シンポジウム

テーマ：農作業事故防止技術・方策の社会実装へのチャレンジ

【シンポジウム趣旨】

農作業事故防止に関わる現在の政策の体系、農作業事故防止技術の開発現状とその具体的な社会実装の現状を知るとともに、そうした政策や技術を現場の農家に普及して事故ゼロを目指す活動を実践している関係者の取り組みを紹介する。また、そうした事故ゼロを目指す活動の更なる効果的な展開方向について、意見交換を行う。

【日時・場所】

日時：2024年10月25日（金） 13:00～17:15

場所：東京農業大学世田谷キャンパス横井講堂（東京都世田谷区桜丘1-1-1）

開催方法：対面+Online

【講演内容】

ロボット田植機

基調講演1 13:15～13:45（30分）

事故ゼロを目指す農作業安全対策の総合的展開（仮題）

土佐 竜一（農林水産省 農産局技術普及課生産資材対策室長）

基調講演2 13:45～14:15（30分）

事故ゼロを目指すスマート農作業安全システムの開発と社会実装（仮題）

富田 宗樹（農業・食品産業技術総合研究機構 農業機械研究部門 システム安全工学研究領域長）

講演1 14:25～14:45（20分）

農作業事故原因と労働安全衛生管理の考え方（仮題）

氣多 正（一般社団法人日本農業機械化協会）

講演2 14:45～15:05（20分）

事故事例・事故防止 14のキーワード

齊藤 総幸（一般社団法人 全国農業改良普及支援協会 普及参事兼情報部長）

講演3 15:05～15:25（20分）

共済金支払データに基づく農作業事故の発生状況の分析と事故防止対策（仮題）

和泉 崇之（JA共済連 全国本部 農業・地域活動支援部次長（兼）地域貢献運営G課長）

講演4 15:25～15:45（20分）

社労士による事故防止のための労災保険の加入促進と課題、関係機関との連携の在り方（仮題）

福田 哲夫（福田社会保険労務士事務所 所長）

総括コメント（15:55～16:25 各人10分）

井関農機株式会社移植技術部Aチーム 岡田 卓也

株式会社日本農業新聞論説委員室論説委員長 鈴木 祐子

JA全中 営農・担い手支援部営農企画課考査役 石澤 哲

総合討議 16:25～17:15（50分）

司会：門間 敏幸・安江 紘幸

【参加申し込み方法】

* 日本農業労災学会 HP (<http://jfapr.jp/>) より申し込んでください。Online参加希望者には後日招待メールをお送りします。

* 背景写真は農林水産省 <https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/gizyutu/attach/pdf/240327-1.pdf> より